

Koyomi

2020 | 令和2年

vol.39 7/20 発行

CONTENTS

Smile Pick Up!.....	1
会長あいさつ・ 新役員の顔ぶれ.....	2
NEXTAGE.....	3
施設長リレーコラム.....	4

お客様の小さな
変化にも気づきたい。

Smile Pick Up!

ひぐち るみ
樋口 瑠珠 さん

所属／特別養護老人ホーム
アルシェふるまち

職種／介護職

経歴／十日町生まれ。専門学校卒業後、
(福)苗場福祉会入職。

趣味／ライブに行くこと



●就職の理由

高校生の時のボランティア活動で、デイサービスセンターに行き、高齢者の話し相手をしたり、一緒にレクに参加しました。また、実家でも祖父母と暮らしていて、高齢者と過ごすことが日常的でした。そんな環境の中で、高齢者との関わりが楽しいと感じるようになり、福祉もいいなあと専門学校に進学しました。学生時代の友人とは、なかなか休みが合わず会えないのですが、たまにご飯に行ったりときは近況報告をしています。

●仕事のやりがい

就職後も、やっぱりお客様との他愛ないお話が楽しく、この仕事に就いて良かったなあと思っています。また、去年就職したばかりのころに比べてできる事が増えて、それがやりがいになっています。

●今後の目標

私は突発的なアクシデントの時に、行動に移すのが苦手なのですが、先輩達の行動をもっとよく見て、迅速に適切な対応ができるようになりたいです。あと、事故にならないために、お客様のちょっとした変化も見落さないようにしていきたいな、と思います。

会長あいさつ



在宅介護支援センター白ふじの里
センター長
高橋 是司 (たかはし せいじ)

会員施設の皆さまには現在、新型コロナウイルス感染症の対応について大変な状況であると思います。緊急事態宣言も解除され新潟県にも新たな感染者が発生していませんが、根本的な解決はワクチンが開発され治療が容易になることだと考えます。私たちの業界では大きく分けて「入所」「通所」「訪問」の3形態の業務があります。それぞれの現場でご利用者の個別状況に応じて制限を継続していく必要があると思います。これらの対応については今後も新潟県と情報の共有と連携に努めていきます。更に全国老人福祉施設協議会を通じ地域の実情に応じた要望を厚生労働省に対し訴えていきます。

先日、皆さまのご協力で無事に令和2年度の総会を開催することができました。今年度は新型コロナウイルス感染症の対応のため上半期の全ての研修等の行事をストップしています。それに伴い、単年度でありますが会費を半額にさせていただきました。そして、今までの研修方法も見直し、集合研修からWeb研修にと新しいあり方を検討、準備を進めています。

新潟県老人福祉施設協議会はこれからも会員の皆さまやその職員、ご利用者、地域の皆さまの幸せのために努力していきたいと思っています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新 役 員 の 顔 ぶ れ 新たに就任した役員をご紹介します。

業務執行理事就任あいさつ

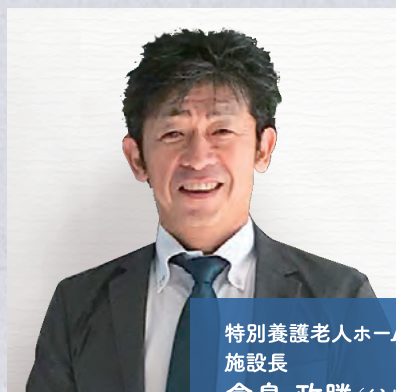


特別養護老人ホーム菅名の里
園長
捧 直人 (ささげ なおと)

この度、阿部前理事の後任として就任いたしました。これまで第1ブロック運営委員としてお世話になっておりましたが、今後ともよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染対策が長期戦となる中、介護施設においても新しい事業やサービスの進め方が模索されています。何を継承何を改革すべきか。さまざまな取り組みを時代に迫られているように感じます。

新型コロナ対策、人材不足など介護を取り巻く環境は課題山積ですが会員の皆様からご意見を伺いながら、少しでも改善に繋がるよう取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。



特別養護老人ホーム愛宕の国
施設長
倉島 政勝 (くらしま まさかつ)

この度、第2ブロック前理事の辞任により拝命いたしました倉島と申します。よろしくお願いいたします。

昨今、人材不足、確保ということが大きな課題であり、おそらく今後も継続的課題となるでしょう。そこに加え、新型コロナウイルスに対する対策と、今まで経験したことのない非常事態が生じています。ネットワークを通じた情報の獲得が必要不可欠な状況の中、会員施設皆様へも適切な対応ができるよう、微力ながらもお手伝いできればと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

次世代を担う！

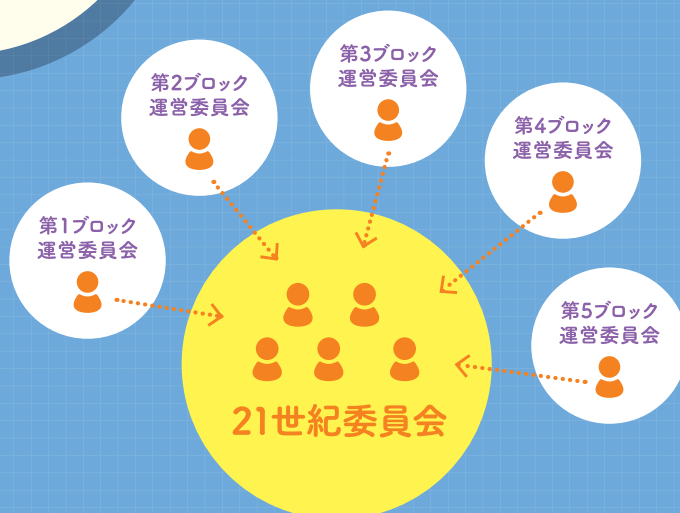
21世紀委員会！

広報誌リニューアル第1号、
毎号このページを担当してくださっている
21世紀委員会をご紹介します！

各ブロック運営委員会

- 特養・短期入所施設運営委員
- 養護・軽費・ケアハウス運営委員
- 居宅サービス運営委員
- 包括・在宅・居宅運営委員
- 21世紀委員会運営委員

21世紀委員会とは、次世代を担う人材が
各ブロック部会の運営に参加し、
柔軟な発想で介護現場のあるべき姿や
今後の展望について考え、
発信していくことを目的とした委員会です。



委員長 (研修担当)



ホームヘルプステーション福住 管理者
えんどう しんいち
遠藤 真一 さん

21世紀委員長は研修委員会の
メンバーに入っています

今年度は開催が中止となりましたが、例年
であれば研究大会分科会の一つを主軸と
なって企画運営しています。また研修委員会
に協力して、皆さまの日常業務の手助けにな
るような研修を目指していきます。

副委員長 (総務担当)



特別養護老人ホームにしかりの里
施設長
やまだ まさひと
山田 宥人 さん

総務委員12名で広報誌編集を担
当しています。

会員施設の職員の皆さんのイキイ
キと働いている姿、施設独自の取り
組みや活動を掲載していきます。会員
同士の繋がりを大切にし、皆様のお
役に立てる情報や新しい視点での企
画等も発信していきたいと思います。

「ニイガタ」らしい21世紀委員会
にご期待ください。

副委員長 (研修担当)



デイサービスセンターサンライフ中野山
管理者
こかじ なりや
小鍛冶 就也 さん

13名の研修委員のメンバーで
委員長の補佐をしています。

21世紀委員独自の視点で、21
世紀委員のみで開催される研修
会の企画など、自己研鑽を重ねて
います。仲間同士の意見交換や良
き交流の場ともなっています。

あたりまえの 普通の生活に



特別養護老人ホーム三好園
施設長
むらこし ようこ
村越 洋子さん

特別養護老人ホーム三好園は、社会福祉法人十日町福祉会の一つの拠点であり、開設より32年目を迎えています。開設の時は、地域の婦人会の皆様が「地元へ福祉施設を」という誘致運動の中心で活動されて、特別養護老人ホーム三好園は十日町市初の特養の開園となった歴史があります。また、毎年地域の方々との触れ合う場としては、夏の納涼会が盛大に開催されます。皆さんが浴衣姿で盆踊りの輪に参加され入居者の人たちの笑顔がいつもよりたくさん見られる日です。今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、開催ができないことがとても残念です。

家族の面会制限やボランティアさんや業者さんも施設の中に入ることを制限しているために入居者にも寂しい思いをさせていることが現状です。その中でも髪は伸びてきます。玄関先を工夫して臨時の床屋さんコーナーを作り、密にならないように床屋さんをお願いをして毎日2人ずつ髪カットをしていただき、ほとんどの入居者が爽やかな髪形になっています。

最近では面会コーナーも工夫して電話連絡にて受付対応を始めました。しばらくはこのスタイルでの生活になりますが、今職員からはイベントサークルを結成してご利用者と職員が一緒に楽しめることを目標に活動を考えています。職員は3年目リーダー研修を実施しています。

昨年の取り組みでは、100床の入居者の意向に少しでも早く対応できる仕組みとして、インカム通信を利用したの試みをしました。結果は、職員同士の連絡により以前より早く気づき、待たせる時間が短縮できています。現在は個別ケアを考えながら、どんな施設に変えていくか模索をしているところです。入居者が落ち着いて生活を送る場所づくりと職員の働きやすい職場にしていけることが今の目標です。その中でも1日でも早く普通の生活が送れる日を祈っています。



地域の人たちと
納涼会での
ふれあい



臨時
みよし床屋さん
での散髪中



インカム
使用で
情報発信



PMCでの
3年目リーダー研修会で
業務改善について
検討中

特別養護老人ホーム 三好園

施設 概要

事業所所在地 ● 十日町市下条3丁目485番地1
運営事業者 ● 社会福祉法人十日町福祉会
事業所の種類 ● 特別養護老人ホーム/100名、ショートステイ/36名
連絡先 ● TEL/025-756-2106
E-Mail/info-miyoshien@fuku-tokamachi.or.jp

